

## 令和元年度健康実態調査の結果について（概要）

※【 】で表記した部分は、同一の質問項目に関する昨年度の集計結果である。

### 1. 調査の目的

平成24年9月に「カネミ油症患者に関する施策の総合的な推進に関する法律」が施行され、「カネミ油症患者に関する施策の推進に関する基本的な指針」（厚生労働省・農林水産省告示）に基づき、カネミ油症患者の生活習慣、病状、治療内容等について把握し、カネミ油症に関する調査研究を更に推進することを目的とする。

### 2. 調査期間

令和元年4月～8月末

### 3. 調査対象及び回答者

各都道府県で把握している1,554人の認定患者（令和元年3月31日時点の調査対象見込者数、前年度1,588人）のうち、死亡や所在不明の方、調査への御協力の同意をいただくことができなかった方等を除いた1,384人【1,411人】から回答を得た。

### 4. 調査項目

平成20年度に厚生労働省が実施した油症患者に係る健康実態調査の調査項目を元に、全国油症治療研究班（厚生労働科学研究費補助金による）で、カネミ油症患者の意見を聞きつつ決定した生活習慣、健康状態や悩み、治療状況、これまでにかかったことのある病気・症状などの項目を調査した。

### 5. 調査結果の活用

調査結果については、アンケートに基づく調査の医学的・科学的解釈の限界に留意しつつ、全国油症治療研究班（厚生労働科学研究費補助金による）において、過去の健康実態調査及び過去の検診結果等と併せてより詳細な解析を行い、翌年度以降の健康実態調査項目などカネミ油症に関する調査研究に活用される予定である。

### 6. 調査結果の概要

#### (1) 性別

・男性656人【666人】、女性728人【745人】、不詳0人【0人】

#### (2) 年齢

・平均年齢は66.8歳【66.1歳】であった。

男性65.7歳【65.1歳】、女性67.8歳【67.1歳】

- ・男性は、「60～64歳」の方が17.7%【18.0%】と最も多く、次いで、「55～59歳」が17.5%【18.3%】、「50～54歳」13.4%【14.1%】、「65～69歳」13.4%【11.3%】等の順であった。
- ・女性は、「55～59歳」が17.3%【17.0%】と最も多く、次いで、「60～64歳」の方が15.4%【14.9%】、「65～69歳」が13.2%【11.3%】等の順であった。

### (3)生活習慣について

- ・1日の歩行時間についてみると、「90分以上」と回答した方が30.3%【28.7%】と最も多く、次いで、「30分～60分未満」が27.8%【28.1%】、「30分未満」が23.1%【24.2%】等の順であった。
- ・運動(スポーツ)頻度についてみると、「ほとんどしていない」と回答した方が44.6%【46.4%】と最も多く、次いで、「週2～4回程度」が20.6%【20.3%】、「ほぼ毎日」が17.1%【14.7%】、「週1回程度」が13.9%【12.9%】等の順であった。
- ・飲酒頻度についてみると、「飲まない」と回答した方が男性34.6%【33.5%】、女性70.7%【70.1%】と共に最も多かった。
- ・喫煙状況についてみると、「吸わない」と回答した方が男性36.3%【37.5%】、女性85.6%【83.9%】と共に最も多かった。
- ・労働時間についてみると、「4時間未満」と回答した方が33.9%【33.5%】最も多く、次いで「8時間以上9時間未満」が13.7%【14.7%】、「10時間以上」が11.4%【11.8%】等の順であった。
- ・野菜摂取量についてみると、「70g以上140g未満(1～2つ)」と回答した方が29.9%【32.7%】と最も多く、次いで、「140g以上210g未満(2～3つ)」22.2%【21.7%】、「70g未満(1つ未満)」20.4%【17.6%】等の順であった。
- ・果物類摂取量についてみると、「50g未満」と回答した方が46.7%【50.3%】と最も多く、次いで、「50g以上100g未満」29.8%【26.7%】、「100g以上150g未満」16.3%【15.7%】等の順であった。
- ・常用しているサプリメント・健康食品・漢方薬の有無についてみると、17.1%【17.8%】が「ある」と回答した。

#### (4) 健康・悩み・ストレスについて

- ・日常生活での悩みやストレスについて、「ある」と回答した方は 72.3%【73.1%】であった。また、「ある」と回答した 1000 人【1,032 人】を対象に、悩みやストレスの最も気になる原因(1つ)を質問したところ、「自分の病気や介護」と回答した方が 349 人(34.9%)【350 人(30.9%)】と最も多かった。
- ・睡眠時間についてみると、「6時間以上7時間未満」と回答した方が34.0%【33.7%】と最も多く、次いで、「5時間以上6時間未満」が23.8%【23.8%】、「7時間以上8時間未満」が18.6%【18.0%】等の順であった。
- ・睡眠時間のとれている度合いについてみると、「夜間、睡眠途中で目が覚めて困った。」と回答した方が45.0%【24.0%】と多く、次いで、「日中、眠気を感じた。」が41.8%【7.9%】、「睡眠全体の質に満足できなかった。」が31.1%【4.5%】等の順であった。
- ・座っているとき、または横になっている間に脚に不快な感じ、または感覚についてみると、「はい」と回答した方は46.0%【46.1%】であった。
- ・座っているとき、または横になっている間に脚を動かす必要性、または動かしたい衝動についてみると、「はい」と回答した方は39.1%【38.3%】であった。
- ・座っているとき、または横になっている間に脚に不快な感じ、または感覚について「はい」、または座っているとき、または横になっている間に脚を動かす必要性、または動かしたい衝動について「はい」と回答した685人【697人】を対象に、休んでいるとき（座っているとき、または横になっているとき）と、体を動かしているときのどちらでこのように感じやすいかについて質問したところ、「休んでいるとき」と回答した方が330人(48.2%)【198人(28.4%)】と最も多かった。
- ・座っているとき、または横になっている間に脚に不快な感じ、または感覚について「はい」、または座っているとき、または横になっている間に脚を動かす必要性、または動かしたい衝動について「はい」と回答した685人の、このような感じがするときに起き上がったり、動き回ったりすると、実際に動き続けているあいだは、その感じはいくらかでも軽くなるかについてみると「はい」が368人(26.6%)【377人(26.7%)】と最も多かった。
- ・座っているとき、または横になっている間に脚に不快な感じ、または感覚について「はい」、または座っているとき、または横になっている間に脚を動かす必要性、または動かしたい衝動について「はい」と回答した685人の、脚のこの感じは1日のうちどの時間帯でもっとも起こりやすいかについては、「夜」が277人(40.4%)【175人(12.4%)】と最も多かった。

#### (5) 介護や日常生活動作の状況について

- ・病院や診療所への入院、介護施設への入所状況についてみると、6.9%【6.2%】の方が入院中もしくは入所中であった。
- ・要介護認定の状況についてみると、40歳未満の回答者を除いた 1,384 人【1,410 人】、男性 656 人【666 人】、女性 728 人【744 人】のうち、12.3%の 170 人【173 人】、男性 56 人【57 人】、女性 114 人【116 人】の方が要介護認定を受けていた。

- ・また、要介護認定を受けている方（170人）に現在利用している介護サービス（当てはまるものすべて）を質問したところ、「通所介護（デイサービス）」が27.2%【27.8%】と最も多く、次いで「ホームヘルパーの訪問介護・訪問看護」が22.4%【24.3%】等の順となっている。

#### (6) この1年間の治療状況について

- ・現在の受診頻度についてみると、「毎月1～3回程度」が45.8%【48.4%】と最も多く、次いで「数か月に1回程度」が23.7%【26.3%】等の順であった。
- ・医師の処方により継続して飲んで（塗っている）薬があると回答した方は、963人（69.6%）【996人（70.6%）】で、男性429人（65.4%）【446人（67.0%）】、女性534人（73.4%）【550人（73.8%）】であった。
- ・この一年間（または前回回答以降）に新たにかかった病気の有無を質問したところ、237人（17.1%）が「はい」と回答した。
- ・この一年間（または前回回答以降）に新たにかかった病気があると回答した237人に、具体的な病名を記述式で質問したところ、「糖尿病」20人（8.0%）で最も多く、続いて「高血圧症」が11人（4.4%）、「インフルエンザ」、「带状疱疹」、「白内障」がすべて7人（2.8%）等の順であった。

#### (7) 油症患者受療券の所持について

- ・受療券の保有状況についてみると、受療券を持っていると回答した方は893人（64.5%）【909人（64.4%）】で、男性413人（63.0%）【412人（61.9%）】、女性480人（65.9%）【497人（66.7%）】であった。
- ・受療券を持っていると回答した方は893人のうち532人（59.6%）【550人（60.5%）】が、この1年間、受療券を使用せずに受診した経験があり、330人（37.0%）の方が「受療券を利用できない医療機関のため」と回答した。
- ・受療券を所持していないと回答した481人を対象に、受療券の発行の希望の有無を質問したところ、61人（12.7%）【94人（19.2%）】の方が受療券の発行を希望していた。
- ・受療券の発行を希望すると回答した61人を対象に、受療券について連絡先への送付を希望の有無を質問したところ、58人（95.1%）の方が連絡先への送付を希望した。
- ・受療券の発行を希望しないと回答した411人を対象に、受療券の発行を希望しない理由を質問したところ、169人（29.4%）の方が「受療券が利用できる医療機関が限られるから」と回答した。
- ・受療券の使用を希望する医療機関があるか質問したところ、91人（6.6%）【71人（12.9%）】が「はい」と回答した。

※当項目は設問内容が前年度と異なるため一部の質問につき比較は行っていない。

#### (8) 油症検診について

- ・油症検診の昨年度の受診状況についてみると、受診したと回答した方は、501人（36.2%）【510

人 (36.1%)】であった。また、受診していないと回答した 875 人(63.2%)【890 人 (63.1%)】を対象に、受診しなかった主な理由を質問したところ、「仕事などで都合がつかなかったから」と回答した方が 230 人(26.3%)【297 人 (33.4%)】と最も多かった。

(9) 相談体制について

- ・油症相談員や都道府県の相談窓口への相談状況についてみると、相談したことがあると回答した方は、202 人(14.6%)【183 人 (13.0%)】であった。また、相談したことがないと回答した 1,167 人(84.3%)【1,211 人 (85.8%)】を対象に、今後利用したい、または利用することが考えられる相談内容を質問したところ、「自分の病気や介護」と回答した方が 629 人(45.4%)【671 人 (55.4%)】と最も多く、次いで「家族の病気や介護」が 280 人(20.2%)【91 人 (7.5%)】、「その他」が 182 人 (13.2%)【195 人 (16.1%)】等の順となっている。

#### (10) 罹患と治療状況について

※本年度は全員を対象に全数調査を行った。（平成30年度までは、本調査に初めて回答する者にのみ回答を求めている。）

- ・これまでかかった悪性腫瘍（がん）について、172人が「はい」と回答し、その中で「他のがん」26.0%と最も多く、続いて「大腸がん」15.6%、「胃がん」14.6%等の順となった。
- ・悪性腫瘍（がん）にかかったことがあると回答した172人に治療歴を質問したところ、104人（43.9%）の方が「がんに対する治療は終了し、定期的な検査のために通院中」と回答した。
- ・脳・精神・神経の病気について、これまでかかったことがある病気をみると、「頭痛」と回答した方が313件（22.6%）と最も多く、その中で「症状はあるが治療していない」172件（12.4%）、「医療機関で治療中」105件（7.6%）、「医療機関での治療をへて治癒」35件（2.5%）となっている。
- ・自律神経系の病気・症状について、これまでかかったことがある病気をみると、「不眠」と回答した方が248件（17.9%）と最も多く、その中で「医療機関で治療中」141件（10.2%）、「症状はあるが治療していない」91件（6.6%）、「医療機関での治療をへて治癒」16件（1.2%）となっている。
- ・眼の病気・症状について、これまでかかったことがある病気をみると、男性は「近視」と回答した方が159件（24.2%）と最も多く、その中で「症状はあるが治療していない」122件（18.6%）、「医療機関で治療中」29件（4.4%）、「医療機関での治療をへて治癒」7件（1.1%）となっている。  
女性「白内障」と回答した方が214件（29.4%）と最も多く、その中で「医療機関での治療中」105件（14.4%）、「医療機関での治療をへて治癒」71件（9.8%）、「症状はあるが治療していない」38件（5.2%）となっている。
- ・口の中の病気・症状について、これまでかかったことがある病気をみると、「歯周病（歯槽膿漏）」と回答した方が424件（30.6%）と最も多く、その中で「医療機関で治療中」203件（14.7%）、「症状はあるが治療していない」130件（9.4%）、「医療機関での治療をへて治癒」91件（6.6%）となっている。
- ・耳・鼻の病気・症状について、これまでかかったことがある病気をみると、男性は「難聴」と回答した方が109件（16.6%）と最も多く、その中で「症状はあるが治療していない」81件（12.3%）、「医療機関で治療中」24件（3.7%）、「医療機関での治療をへて治癒」4件（0.6%）となっている。  
女性「めまい」と回答した方が180件（24.7%）と最も多く、その中で「症状はあるが治療していない」80件（11.0%）、「医療機関で治療中」63件（8.7%）、「医療機関での治療をへて治癒」37件（5.1%）となっている。
- ・甲状腺の病気・症状について、これまでかかったことがある病気をみると、「甲状腺機能低下」と回答した方が54件（3.9%）と最も多く、その中で男性は「症状はあるが治療していな

い」6件(0.9%)、「医療機関で治療中」2件(0.3%)、「医療機関での治療をへて治癒」1件(0.2%)、女性は「医療機関で治療中」33件(4.5%)、「医療機関での治療をへて治癒」、「症状はあるが治療していない」が共に6件(0.8%)となっている。

・のど・気管支・肺の病気・症状について、これまでかかったことがある病気をみると、男性は「たん」と回答した方が156件(23.8%)と最も多く、その中で「症状はあるが治療していない」102件(15.5%)、「医療機関で治療中」44件(6.7%)、「医療機関での治療をへて治癒」10件(1.5%)となっている。

女性は「せき」と回答した方が191件(26.2%)と最も多く、その中で「症状はあるが治療していない」93件(12.8%)、「医療機関で治療中」64件(8.8%)、「医療機関での治療をへて治癒」34件(4.7%)となっている。

・心臓の病気・症状について、これまでかかったことがある病気をみると、「不整脈(脈がとぶ)」と回答した方が201件(14.5%) (男性98件(14.9%)、女性103件(14.1%))で最も多く、その中で男性は「症状はあるが治療していない」48件(7.3%)、「医療機関で治療中」40件(6.1%)、「医療機関での治療をへて治癒」10件(1.5%)、女性は「医療機関で治療中」47件(6.5%)、「症状はあるが治療していない」44件(6.0%)、「医療機関での治療をへて治癒」12件(1.6%)となっている。

・高血圧や血管の病気・症状について、これまでかかったことがある病気をみると、「高血圧」と回答した方550件(39.7%)が最も多く、その中で「医療機関で治療中」493件(35.6%)、「症状はあるが治療していない」41件(3.0%)、「医療機関での治療をへて治癒」16件(1.2%)となっている。

・肝臓・胆のう・脾臓の病気・症状について、これまでかかったことがある病気をみると、男性は「肝機能障害」と回答した方が44件(6.7%)と最も多く、その中で「症状はあるが治療していない」18件(2.7%)、「医療機関で治療中」16件(2.4%)、「医療機関での治療をへて治癒」10件(1.5%)となっている。

女性は「胆石症」と回答した方が45件(6.2%)と最も多く、その中で「医療機関での治療をへて治癒」21件(2.9%)、「症状はあるが治療していない」16件(2.2%)、「医療機関で治療中」8件(1.1%)となっている。

・すい臓の病気・症状について、これまでかかったことがある病気をみると、「糖尿病」と回答した方が176件(12.7%)と最も多く、その中で男性は「医療機関で治療中」93件(14.2%)、「症状はあるが治療していない」10件(1.5%)、「医療機関での治療をへて治癒」2件(0.3%)、女性は「医療機関で治療中」64件(8.8%)、「医療機関での治療をへて治癒」5件(0.7%)、「症状はあるが治療していない」2件(0.3%)となっている。

・腎臓・膀胱の病気・症状について、これまでかかったことがある病気をみると、男性は「尿管結石」と回答した方が69件(10.5%)と最も多く、その中で「医療機関での治療をへて治癒」54件(8.2%)、「症状はあるが治療していない」9件(1.4%)、「医療機関で治療中」6件(0.9%)となっている。

女性は「膀胱炎」と回答した方が179件(24.6%)と最も多く、その中で「医療機関での治

療をへて治癒」144件（19.8%）、「症状はあるが治療していない」18件（2.5%）、「医療機関で治療中」17件（2.3%）となっている。

- ・食道・胃・腸・肛門の病気・症状について、これまでかかったことがある病気をみると、男性は「大腸ポリープ」「痔疾（ぢ）」と回答した方が共に121件（18.4%）と最も多く、その中で「大腸ポリープ」は「医療機関での治療をへて治癒」77件（11.7%）、「医療機関で治療中」26件（4.0%）、「症状はあるが治療していない」18件（2.7%）、「痔疾（ぢ）」は「症状はあるが治療していない」50件（7.6%）、「医療機関での治療をへて治癒」49件（7.5%）、「医療機関で治療中」22件（3.4%）となっている。

女性は「便秘」回答した方が254件（34.9%）で、その中で「医療機関で治療中」119件（16.3%）、「症状はあるが治療していない」118件（16.2%）、「医療機関での治療をへて治癒」17件（2.3%）となっている。

- ・血液・リンパの病気・症状について、これまでかかったことがある病気をみると、「脂質異常症（高脂血症）」と回答した方が279件（20.2%）と最も多く、その中で「医療機関で治療中」211件（15.2%）、「症状はあるが治療していない」57件（4.1%）、「医療機関での治療をへて治癒」11件（0.8%）となっている。
- ・男性に対し、これまでにかかったことがある前立腺・男性機能に関する病気・症状をみると、「前立腺肥大」と回答した方が70件（10.7%）と最も多く、その中で「医療機関で治療中」35件（5.3%）、「症状はあるが治療していない」18件（2.7%）、「医療機関での治療をへて治癒」17件（2.6%）となっている。
- ・女性に対し、これまでかかったことがある子宮・卵巣・婦人科系の病気・症状をみると、「子宮筋腫」と回答した方が117件（17.8%）と最も多く、「医療機関での治療をへて治癒」65件（9.9%）、「症状はあるが治療していない」39件（5.9%）、「医療機関で治療中」13件（2.0%）となっている。
- ・女性に対し、初経「あり」と回答した419人の平均年齢は、13.4歳となっている。
- ・女性に対し、閉経「あり」と回答した386人の平均年齢は、49.0歳となっている。
- ・女性に対し、不妊症についてみると、「あり」と回答した方は27人となっている。
- ・女性に対し、妊娠回数についてみると、「2回」と回答した方が212件（29.1%）と最も多く、次いで「3回」161件（22.1%）、「4回」86件（11.8%）等の順となっている。
- ・女性に対し、記載のあった妊娠中の状況を集計してみると、「とくになし」1053件（76.1%）と最も多い。
- ・女性に対し、記載のあった出産等の状況を集計してみると、「正常分娩」1157件（75.1%）と最も多い。次いで、「自然流産」112件（7.3%）、「人工流産」86件（5.6%）、「帝王切開」64件（4.2%）等の順となっている。
- ・記載のあった出産時の出血量を集計してみると、「中」620件（55.1%）と最も多い。
- ・記載のあった新生児の状況を集計してみると、「とくになし」1057件（89.6%）と最も多い。
- ・骨・関節の病気・症状について、これまでかかったことがある病気をみると、「腰痛」と回答した方が680件（49.1%）と最も多く、その中で「症状はあるが治療していない」350件（25.3%）、

「医療機関で治療中」268件（19.4%）、「医療機関での治療をへて治癒」62件（4.5%）となっている。

- ・皮膚・爪の病気・症状について、これまでかかったことがある病気をみると、「皮膚の掻痒（かゆみ）」と回答した方が485件（35.0%）と最も多く、その中は「症状はあるが治療していない」266件（19.2%）、「医療機関で治療中」191件（13.8%）、「医療機関での治療をへて治癒」28件（2.0%）となっている。
- ・アレルギー疾患について、これまでかかったことがある病気をみると、「花粉症」349件（25.2%）と最も多く、その中で男性は「症状はあるが治療していない」70件（10.7%）、「医療機関で治療中」62件（9.5%）、「医療機関での治療をへて治癒」7件（1.1%）、女性は「医療機関で治療中」108件（14.8%）、「症状はあるが治療していない」84件（11.5%）、「医療機関での治療をへて治癒」17件（2.3%）となっている。
- ・膠原病について、これまでかかったことがある病気をみると、「関節リウマチ」36件（2.6%）と最も多く、その中で「医療機関で治療中」27件（2.0%）、「症状はあるが治療していない」6件（0.4%）、「医療機関での治療をへて治癒」3件（0.2%）となっている。
- ・その他の病気・症状について、これまでかかったことがある病気をみると、「手足のしびれ」503件（36.3%）と最も多く、その中で「症状はあるが治療していない」330件（23.8%）、「医療機関で治療中」160件（11.6%）、「医療機関での治療をへて治癒」12件（0.9%）となっている。

#### (11) 自由記載欄について

本調査では、「これまでの症状や病気について、書ききれなかったことや、特に研究してもらいたいこと、要望など」について自由記入欄を設けたところ、233人【251人】から回答があった。

#### ※主な記載内容

- ・自分、家族の健康に関する不安、生活上のストレス等について183件【156件】
- ・職業（仕事）に関する苦勞について5件【4件】
- ・経済的な苦勞について4件【7件】
- ・治療法の研究開発への要望、期待32件【36件】
- ・病院、医師、検診に関する要望16件【16件】
- ・行政機関に対する要望24件【39件】
- ・カネミ倉庫に対する要望5件【7件】
- ・その他 19件【26件】